



2020～2021 年度  
国際ロータリーのテーマ

# Weekly Report

## 小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30
- ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階
- ◆会長 / 黒澤 明男
- ◆副会長 / 小林 秋生
- ◆幹事 / 加藤 輝男
- ◆広報・情報委員長 / 朝倉 俊次

NO. 1500 令和2年8月25日



◆点鐘	黒澤 明男 会長
◆SAA	小山 等 委員

### 【会長挨拶】 黒澤 明男 会長

本日は何の日ですか「チキンラーメン誕生の日」即席ラーメン記念日です。

昭和 33 年、インスタントラーメンの第一号「チキンラーメン」が日清食品より発売された日です。では、カップ麺に東西の味の違いがあるといわれていますが実態はどうなっているのか話させていただきます。関西と関東、言葉の違いをはじめ、性格や商売の在り方は大きく異なります。関東は濃いつゆで食べるそばが好き、関西は薄味のうどん好き、更に雑煮、年取り魚、寿司それぞれ真逆に違っております。関西人は「辛い」表現、関東人は「辛い」と「しょっぱい」2 つの表現をするなど、東日本と西日本での食文化の違いは数多くあります。

日清食品「どん兵衛」(うどん、そば)「きつねうどん」のつゆのだしはカツオと昆布がベースで地域ごとにその配分をかなり変えています。「東日本」はカツオだしの割合を多くして濃口しょうゆで仕上げ、「西日本」は昆布だしの割合を多くして薄口しょうゆで仕上げ「北海道」は地元の利尻昆布のだしを使うことで地域色を強く打ち出しています。カップうどんのトップを走る「どん兵衛」にはカップの側面に「E」と表示された商品と「W」と表示された商品があり、「E」は EAST、東日本、「W」は WEST、西日本と商品を区別する記号になっています。和風カップ麺市場で激しく争っているライバル東洋水産の「赤いきつね」も東西境界線は「どん兵衛」とまったく同じですが「赤いきつね」の方は滋賀、京都、奈良、大阪、和歌山、兵庫の 6 府県を「関西」と位置付けるなど細かく分けていて、「関西」「西日本」での販売にテコ入れに取り組んでいると思われます。ともあれ東西に関係なくどちらも美味しいのではないのでしょうか。皆さんも出張や旅行の折、手にする機会があったら、話のネタとして食べ比べてはいかがでしょうか。

### 【幹事報告】 加藤 輝男 幹事

#### 1. 第 2600 地区事務所より

ガバナー月信8月号、最終ページの地区大会のご案内の中で開催日が 10 月 4 日(土)と掲載、正しくは 10 月 4 日(日)となります。

#### 2. クラブ計画書

丸子RC

#### 3. 例会変更

小諸RC	9月23日(水)	定刻受付なし
	9月30日(水)	定刻受付なし
東御RC	8月26日(水)	定刻受付なし
佐久RC	8月27日(水)	定刻受付なし

#### 4. 週報

小諸、上田、上田六文銭、東御RC

・9月1日(火)ガバナー補佐事前訪問、各委員長の皆様はクラブ計画書をご持参下さい。

#### 【本日の配布物】

週報 1499 号、理事会報告

### ◆出席報告 前田 博志 委員

会員数	20名	出席義務者	20名	免除者	0名
本日		出席	17名		
		事前 MU	0名	85.00	
前々回(7/29)		MU	2名	80.00%	

### ◆ラッキー賞

NO. 5 矢島 栄一 君

◆ニコBOX 小池 平一郎 委員

黒澤 明男君	本日のプログラム、どんな内容になるのか楽しみです。鴨下委員長のキャラがどんな形で出るのか期待しております。	朝倉 俊次君	早退します。ごめんなさい。1500 回おめでとうございます。
中河 邦忠君	第 1500 回例会、おめでとうございます。	矢島 栄一君	久しぶりにラッキー賞が当たりました。これからは続けて当てていく予定です。
掛川興太郎君	ロータリー例会、1500 回おめでとうございます。私を含めてチャーターメンバーは4名のみだそうです。新会員の入会が待ち遠しいです。	加藤 輝男君	先日、迷い犬を助けました。丁度、雷がすぐそれで逃走したのかなと思いました。結局、飼い主は東小諸の方で次の日小諸警察署で引き渡しましたが、家族全員でお礼に来て頂き、非常に感激致しました。犬も家族の一員だと思いました。
渡辺 頼雄君	小諸浅間 1500 回例会おめでとうございます。	青松 英和君	例会 1500 回、おめでとうございます。
前田 博志君	1500 回、おめでとうございます。	橋詰 希望君	1500 回おめでとう。両川さん、鴨下さん、卓話ありがとうございます。
小池平一郎君	第 1500 回例会、おめでとうございます。チャーターメンバーの一人としてニコBOXします。		

【本日のプログラム】「会員卓話」



両川 博之 会員

前回の理事会に於きまして、本日の例会プログラムの中で、ゲストの卓話がコロナ禍の中で出来ないのも、何か喋ってくれと言われこうなりました。

何を話していいのか分からず、どうでもいいようなお話になると思いますが、暇つぶしに聞いてもらえればと思います。

私ども家族、または仲間内では有名な話なのですが、(浅間山遭難事件)というのがありまして、その話をします。

さて、その主人公であり間抜けな遭難者と言うのは、かく言う私であります。

あれは、確か 6、7 年前のことですが、自宅の私の部屋が2階の北向きにありまして、窓にちょうど浅間山が見えます。山を眺めているうちに、よし登ってやる突然そう思いました。もちろん登山が趣味でもなく、山登り等したこともないのですが、何故かそう思ってしまいました。イギリスの登山家が言った、何故山に登るのか、そこに山が在るからというのが、有りますがまさにその心境で理由等ありません。小諸の地元の皆様は小さい頃から小学校等で登山しているとは、は聞きましたが、私は初めてでした。

早速、登山用品を揃え、あれは 7 月か 8 月だったと思いますが、朝 5 時位に起き車にて浅間山荘へと向かいました。駐車場に車を置き、登山口より歩き始めました。登山シーズンで登山道には沢山の登山者がいました。

登り始めて、20分位で異変を感じはじめました。汗が滝のように流れ、心臓はバクバクいっています、前夜ビールを沢山飲んでしまい二日酔いぎみなのを思い出しました。普段はほぼ毎朝二日酔い気味で平気で会社に行くのが普通だったので、すっかり忘れていました。それでも何とか植物、樹木のない地層の断層分かるような岩場の所まで登ってきました。もう、汗をかき過ぎて頭が朦朧としています。それと失敗したのが本当は、500mlのスポーツドリンク2本ぐらい持っていけば十分だったのに、何と私のザックにはビニール袋みたいな水筒に2Lの水を持ってきてしまったのです。2Lの水と言うことは 2 キロの重さのものを、ザック中に背負って来てしまったのです。ただでさえ、体力が無いのに。それにほとんど水分補給しなかった気がします。

やがて、賽の河原と言う石がゴロゴロしている所にたどり着きました。所で賽の河原の意味をご存知でしょうか。賽の河原の賽は賽銭箱の賽という字を書きます。これは、仏教から来てると思いますが、確か人が死ぬと三途の、川を渡り霊界に入っていくのですが、子供のうちに死んでしまうと三途の川を渡らずに川の手前にある石がゴロゴロした賽の河原と言う所に行き、石を積んで遊ぶそうです。そして石積が出来上がると鬼が出て来てそれを崩しに来ます。

そうするとまた子供は、また石を積みます。それを繰り返して本来その子供が死ぬ年齢になるまでそこで過ごし三途

の川渡るのだそうです。

そんな話を思い出しながら歩いて行くと、火口が見える最後の急坂に差し掛かります。砂利混じりで足は滑り三歩、歩いては止まりしながら、私の体力を奪います。足元の左側の下の方には、群馬側の町がみえます。その突き当りに着くと右に曲がります。本来は真っすぐ火口まで行くのですが、今はその先は登山禁止になっています。右に行くと火口を四分の一の周位、囲むよう外輪山が続きその一番高いところが前掛山と言ひ、そこが現在の頂上になります。火口とほぼ同じ高さになります。

青色吐息で何とかたどり着いたのですが、かなりばてて居たので、すぐに下山しました。外輪山の途中で噴火シェルターが2、3棟あります。そこでおにぎりを食べ、全身水を被ったようになっていて、気温が急激に下がっているの、全身寒くて震えが止まらないので裸になり、シャツを着替えヤッケを着、そして来た道を下山しました。

さて、ここからが遭難と言われるようになる由縁であります。急な砂利の坂を下り、賽の河原を下り三分の二位下ったあたりから異変がありました。足が痙攣し始めました。脱水症になったみたいです。やばいと思いました。道の脇にある枯れ枝中から杖替わりの枝をさがし、歩いたのですが、とうとう歩けなくなりました。道端に座り込み、何とか立ち上がった、生まれたての仔馬みたいに足がブルブルして、歩いても1歩でこける状態でした。座り込んでいると、通る人が大丈夫かと声をかけてくれ、飲み物や、食べ物を置いて行ってくれます。暫く休んでいたのですが、だんだん夕方になってきたのでこれはヤバいと思い、携帯でカミさんに電話して助けに来てくれるよういいました。

幸いもうかなり登山口に近いところまで、降りてきていたので、軽トラが入れる道まで100メートル位の所に居ました。そこに、浅間山荘の軽トラが来ました。そこからカミさんが降りて、こちらへ来ました。肩を借り軽トラの所までいくと、運転して助けに来てくれたのが、なんと浅間山荘の山崎さんでした。顔見知りだったので、恥ずかしく「どうも、面目ない」と一言いい浅間山荘まで沈黙でした。その後観光協会などでお会いするたび、ばつの悪い思いをしました。山荘の駐車場に娘も来ていて、少し風邪気味だったらしく少し熱があったようで、「パパ勘弁してくれよな」と当時まだ幼稚園の年長とは、思えないような大人びた事を言われ「どうも、申し訳ない」と答えるのがやっとでした。

その後日、どこから聞いたのか岩村田商店街の無尽の仲間で「もろさんが、浅間山で遭難した」と言う事になっていて、さんざん冷やかされました。本人は遭難とは、思っていないのですが、そうじゃないと言っても、勘弁してくれず、「もろさんが山で遭難した」という方が話としては面白いらしく、そういう事になってしまいました。

最後に、皆さんに教訓です、年を取ったら無理はしない事、若い頃出来た無理は頭の中では出来ても体はもう出来ません。

#### 鴨下 直哉 会員

6年前埼玉県川越市から父が小諸市和田に1000坪を知らないまま購入してここで自動車解体をやるから家族全員で大自然の長野県に来ました。地図1つで長野県を全て営業を廻り業界では2年では日本一をとりました。

そして3年後リーマンショックがあり120人いた社員を経営が厳しく60人になりました。

ここから経営を変えました。事業計画を社員全員に提示して「常に考えて経営者になる」1人売上8万円で60人96,000,000円をやる。と社員協力して翌月には達成し現在でも達成しております。経費が30%軽減されて退職者が0になりとても嬉しいです。鉄・非鉄相場に左右されない会社になると決めてインターネット販売で売上を安定的にしております。お客様に喜んで頂ける商品を作りおかげさまで5台積キャリアカーは2年待ちになりました。

今年は新規で4車種販売していきたいと思ひます。積極的に障害者も採用していきます

次週のプログラム：9月1日「ガバナー補佐事前訪問」

東信第一グループガバナー補佐 相馬 徳太郎 氏

次々週のプログラム：9月8日「新型コロナウイルス感染防止対策休会」